

文部科学省大学間連携共同教育推進事業

-未来像を自ら描く電気エネルギー分野における実践的人材の育成-

電気エネルギー講座のご案内

大学間連携事務局 匹田 政幸

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、文部科学省大学間連携共同教育推進事業による講義を下記の要領にて開催致します。つきましては、たくさんの方々にご出席頂きたくご案内申し上げます。ご参加の程、お待ち申し上げます。

敬具

記

企業での研究開発

～48年の回転電機絶縁研究の流れの中で～

講師：吉満 哲夫 氏 （東芝三菱電機産業システム株式会社）

主催：国立大学法人 九州工業大学 大学院 工学研究院

共催：九州パワーアカデミー（予定）

【日 時】平成30年12月5日（水）16：20 ～ 17：50

【場 所】九州工業大学 戸畑キャンパス 総合教育棟 C-2A

<http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html>
(6番の建物)

【遠隔講義場所】 九州大学 （未定）
熊本大学 （未定）
福岡大学 （未定）
福岡工業大学 （未定）

【特別講演の概要】

企業では、R&D で得た知見を実機に活かしてこそ、初めて実効ある研究成果となる。すなわち、企業が今後とも社会貢献していくには、イノベーションが必要である。講演者が入社以来、基礎研究からモノづくりまで、一貫して、電機会社で機器絶縁システムの R&D に従事してきた。本講演では、社会人としてどのような経緯でここに至ったか、企業生活 48 年のこれまでを振り返る。すなわち、50 年ちかい技術者・研究者としての基礎研究から応用研究、原発用実機モータ製造、現場での絶縁トラブル解明、また、最近および将来技術としてのインバータサージ絶縁、ナノコンポジット適用モータ絶縁開発について、紹介する。日本の回転機絶縁技術ばかりでなく、数々の海外でのトラブルや技術課題を克服してきた日本の高い絶縁技術について、若手技術者・研究者への提言も含め、講演する。

※聴講証明の必要な方は、講義終了後、小迫准教授に申し出てください。